

硫黄島からの手紙 (2006)

LETTERS FROM IWO JIMA

メディア 映画
ジャンル ドラマ 戦争
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 141分
初公開日 2006/12/09
公開情報 ワーナー
映倫 G

【解説】

硫黄島での戦いを日米双方の視点から描く2部作の「父親たちの星条旗」に続く第2弾。アメリカ留学の経験を持ち、親米派でありながらアメリカを最も苦しめた指揮官として知られる知将・栗林忠道中将が家族に宛てた手紙をまとめた『「玉砕総指揮官」の絵手紙』を基に、本土防衛最後の砦として、死を覚悟しながらも一日でも長く島を守るために戦い続けた男たちの悲壮な最期を見つめる。主演は「ラストサムライ」の渡辺謙、共演に人気グループ“嵐”の二宮和也。

戦況が悪化の一途をたどる1944年6月、日本軍の最重要拠点である硫黄島に新たな指揮官、栗林忠道中将が降り立つ。アメリカ留学の経験を持つ栗林は、無意味な精神論が幅を利かせていた軍の体質を改め、合理的な体制を整えていく。上官の理不尽な体罰に苦しめられ絶望を感じていた西郷も、栗林の登場にかすかな希望を抱き始める。栗林の進歩的な言動に古参将校たちが反発を強める一方、ロサンゼルス・オリンピック馬術競技金メダリストの“バロン西”こと西竹一中佐のような理解者も増えていった。そんな中、圧倒的な戦力のアメリカ軍を迎え撃つため、栗林は島中を張り巡らせた地下要塞の構築を進めていく…。

【クレジット】

監督	クリント・イーストウッド	Clint Eastwood	
製作	クリント・イーストウッド	Clint Eastwood	
	スティーヴン・スピルバーグ	Steven Spielberg	
	ロバート・ロレンツ	Robert Lorenz	
製作総指揮	ポール・ハギス	Paul Haggis	
原作	栗林忠道		『「玉砕総指揮官」の絵手紙』（小学館文庫刊）
	吉田津由子		(編)
原案	アイリス・ヤマシタ	Iris Yamashita	
	ポール・ハギス	Paul Haggis	
脚本	アイリス・ヤマシタ	Iris Yamashita	
撮影	トム・スターン	Tom Stern	
美術	ヘンリー・バムステッド	Henry Bumstead	
	ジェームズ・J・ムラカミ	James J. Murakami	
衣装デザイン	デボラ・ホッパー	Deborah Hopper	
編集	ジョエル・コックス	Joel Cox	
	ゲイリー・D・ローチ	Gary D. Roach	

音楽	カイル・イーストウッド	Kyle Eastwood	
	マイケル・スティーヴンス	Michael Stevens	
出演	渡辺謙	Ken Watanabe	栗林忠道中将
	二宮和也	Kazunari Ninomiya	西郷
	伊原剛志	Tsuyoshi Ihara	バロン西（西竹一 中佐）
	加瀬亮	Ryo Kase	清水
	松崎悠希	Yuki Matsuzaki	野崎
	中村獅童	Shidou Nakamura	伊藤中尉
	nae		花子
	ルーク・エバー	Luke Eberl	
	マーク・モーゼス	Mark Moses	
	ロクサーヌ・ハート	Roxanne Hart	
	尾崎英二郎	Eijiro Ozaki	